

桜田御殿

藤原姓

高百俵

青山

家紋

丸ノ内蔦

青山修理進後胤青山修理亮忠重
嫡男

忠元

青山伊賀守

越前国丸岡之城主其後高野山に引籠
死

忠高

青山右近亮

始関白秀次に仕秀次生害後大津宰
相に預られ

東照宮御代になり御構なく山城国伏見
浪人にて元和八_戌年死

高元

青山瀬兵衛

清揚院殿へ嶋田出雲守願により寛文
元_丑年甲府御城代与力○延宝九_酉年
二月死甲州妙本寺葬

忠倫

青山瀬兵衛

延宝九_酉年父跡へ召出され御城代与力
○延宝九_酉年閏四月小普請入○同年
八月西丸山里与力○宝永五_子年御本
丸にて西丸山里与力○同六_丑年十月
法心院殿広敷添番○病免○同八_卯
年五月致仕○元文元_辰年十月
死麻布妙経寺葬

以下略